



熱戦！百人一首大会

百人一首大会が2月12日(金)の5.6限目に行われました。3学期に入ってから国語の授業の中で百人一首について学び、大会に向けて懸命に取り組んできました。2月10日(水)の5限目には百人一首の予選が行われ、予選での結果をもとに百人一首大会本番のグループが決まりました。中には普段から大会に向けて句を覚えたり繰り返し練習したり熱心に取り組んできた人がいることでしょう。大会当日は、句が詠まれていく際はじっと耳を傾けており、少しでも早く札を取ろうと一生懸命になっていました。札をとることができて喜んだり、取り逃がして悔しがったりする様子が各教室で見られました。皆さんが真剣に大会に臨み、とても良い大会となりました。今回の百人一首大会を通して、和歌に親しむだけでなく、クラスメイトやほかのクラスの子も交流を深めて、みんなで一つのことに真剣に取り組む良い機会となりました。

〔結果〕 <クラス賞>

優勝	1組
準優勝	3組



<個人賞>

1位	1年1組 前嶋来実さん
2位	1年2組 結野祐香さん
3位	1年4組 橋本芽依さん

努力賞

1年1組 山本修史さん

<百人一首大会の様子>





<百人一首大会の感想>

「百人一首大会で気づいたこと」

今回の百人一首大会では、クラスでの順位が同じ人がグループとなり試合をしました。同じレベルの人に僅差で負けるのは悔しいから僕はがんばりました。自分より強い人と試合をするのにも刺激を受けました。今回は百人一首でしたが、他の物事においても、人と競い合うことは大事だと思います。この大会は先生方に開催していただいたので、先生方にも感謝しています。いろいろな人のおかげで百人一首を楽しむことができました。

「みんなとできて楽しかった」

個人優勝することができて、とても嬉しかったです。ほかのクラスの1位の人と戦うのは緊張しました。でもみんなと仲良くなることもできて楽しかったです。わたしは百人一首を前からやりたかったので今回のことはとても良い思い出になりました。覚えるために家でも練習したり、暗記したりしてがんばったので、優勝できてよかったです。1回目で取れなかった札が2回目や3回目ととれるようになると、覚えておいてよかったと思えました。来年もがんばります。

「優勝した一組」

自分のクラスが優勝したことについての感想は、文化祭やテスト以外のことで初めて自分のクラスが一位になれ、嬉しかったです。自分もみんなに恥ずかしくないように行うことができ、クラスみんなが文化祭やテスト以外のことでもがんばって、今回は今まで以上に良い成績がとれたので良かったです。また、クラスを見ている百人一首を頑張っている人がいたので良かったと思いました。

